



第 50 期

報告書

Save Money Good Life

節約による豊かな暮らしの実現を目指して



代表取締役社長

大南 淳二

株主の皆さまへ

株主の皆さまには、日頃から当社の企業活動に格別のご理解、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

2023年度は、5月に新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが5類へと移行したことで、ヒトやモノの動きが活発化し、経済活動が本格的に再開いたしました。一方では、不安定な海外情勢等に起因するエネルギー価格の高騰や為替変動等、依然として先行きは不透明な状況が続いております。当社といたしましては、コーポレートスローガン「Save Money Good Life(節約による豊かな暮らし)」の実現を目指し、商品、サービス、社会貢献等、様々な側面から、今後とも地域の社会的インフラとしての役割を果たすための取組を推進し続けてまいります。

2023年度の店舗戦略としましては、3月、6月にペット専門店「Zoomore(ズームア)」を、青森県青森市、宮城県名取市にそれぞれ出店、7月には、サンデー下条店を、建築資材やワークウェア、リフォーム関連部材等といった職人向けの品揃えに特化した「DayPRO(デープロ)下条店」へと業態転換いたしました。また、サンデー弘前石渡店を、ホームセンターとプロショップの複合型店舗として10月にリニューアルオープンしたほか、11月には、青森県八戸市にペットやDIY用品など、専門性の高い核売場を導入したサンデー八戸尻内店を新規出店いたしました。これらのように、地域毎に異なる需要や、そこに

暮らす消費者の変化し続ける多種多様なニーズに柔軟に対応するための店づくりを推進してまいりました。

商品、サービス面におきましては、光熱費や食料品等の値上げを背景に一般消費者の生活防衛意識が高まるなか、地域に暮らす方々の「豊かさ実感」に貢献するため、いつでもお買い得価格で購入出来る商品や、「節約」をテーマとした当社オリジナル商品の販売に注力する等、様々な面で「豊かさ創造」を具現化する変革に挑戦してまいりました。

そのほか、サステナブルな社会の実現に貢献するための取組としまして、店舗屋根へのソーラーパネル設置による環境に配慮した店づくり、過疎化・高齢化による農山漁村地域の労働力人口不足の解消に向けた活動、さらに、大学と連携し、一般消費者にSDGsについて周知を図りつつ理解を深めていただくと同時に、子どもたちに地産地消や道具の使い方等についての「学び」を得ていただくイベントの開催等を行ってまいりました。これらの社会貢献活動は、企業が果たすべき社会的責任の一環として、継続的に実施してまいります。

今後とも、変化し続ける経営環境に迅速かつ柔軟に対応し、地域に暮らす方々の節約による豊かな暮らしの実現に向け、より一層の努力を重ねてまいりますので、株主の皆さまにおかれましては、引き続きご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

サンデーは、『豊かさ実感・豊かさ創造・2025』を掲げ、 地域のお客さまの「住まいと暮らし」の不の解消に取り組んでまいります。

経営理念

我々は常にチャレンジし、住まいと暮らしをより快適にするサービスと商品を提供し、地域の発展に貢献する。

創業時から受け継がれる言葉

忠恕 (ちゅうじょ)



創業者がかかげているサンデーの精神を象徴する言葉に

「忠恕」という言葉がある。

「忠」は内なるまごころに背かないこと。

「恕」はまごころによる他人への思いやりである。

小売業として受け継がれる精神である。

地域の未来を育む

当社は、イオンの基本理念である「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する。」、そして、イオングループ未来ビジョン「一人ひとりの笑顔が咲く 未来の暮らしを創造する」を全従業員で共有し、地域に暮らすお客さまをはじめ、株主さま、お取引先さま、従業員など全てのステークホルダーの期待にお応え出来るよう、毎日の生活を豊かにする商品・サービスの提供や、様々な社会貢献活動等を通じて、企業価値向上に努めるとともに、企業の永続的な維持発展を目指してまいります。

イオンの基本理念

お客さまを原点に
平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する。

＊

イオンは、小売業が平和産業であり、人間産業であり、
地域産業であると信じ、
その使命を果たす企業集団として永続するために、
お客さまを原点に絶えず革新し続けてゆきます。

イオンの基本理念_詳しくはこちら
<https://www.aeon.info/company/concept/>



イオングループ未来ビジョン

一人ひとりの笑顔が咲く 未来の暮らしを創造する

イオングループが実現したい未来は、
お客さまが「明るくなっていく社会」と「自分らしい幸せ」を実感できることで
「心豊かに暮らし、笑顔が広がる」未来です。
イオングループのありたい姿は、暮らしの共創をリードし、
一人ひとりも社会全体もより豊かにするグループです。

イオングループ未来ビジョン_詳しくはこちら
https://www.aeon.info/company/code_of_conduct/



成長戦略

八戸市にて今後の出店モデルとなるホームセンターを新規オープン

当社創業の地、青森県八戸市にて、サンデー八戸尻内店を新規出店いたしました。

八戸尻内店は、同市内の既存店舗と比較して、DIYやガーデニング、ペット等といったカテゴリにおいてより専門性を高めた品揃えを構築しております。また、お客さま自身のスマートフォンで商品の陳列場所を検索出来るツール「COCODAS(ココダス)」や、セルフレジの設置等、買い物利便性の向上に向けたサービスを多数取り入れました。そのほか、店舗屋根へソーラーパネルを設置し、自然エネルギーを有効活用する環境に配慮した店づくりを実現しております。

サンデー八戸尻内店



専門性を追求した店づくりにより、新たな顧客価値を創出

専門業態として、ペット専門店Zoomoreを青森県青森市と宮城県名取市に新規出店したほか、サンデー下条店(山形県下条市)を職人向けプロショップDayPRO下条店へと業態転換いたしました。また、サンデー弘前石渡店(青森県弘前市)を増床し、ホームセンター館とDayPRO館の複合型店舗へとリニューアルする等、顧客ニーズが多様化するなか、既存のホームセンターでは取扱いの無いサービスや品揃えに特化した専門店の出店により、これまで対応しきれていなかった需要の獲得と、新たな顧客価値の創出に取り組んでおります。

サンデー弘前石渡店



DayPRO下条店



Zoomore青森店



Zoomore名取店



豊かさ実感・豊かさ創造に向けた取組

確かな品質の商品をより手頃な価格でご提供

サプライチェーンの最適化に向けた施策の一環として、生活雑貨や購買頻度の高い商品を中心に、配送手段の見直しや仕入れルートの新規開拓等を行うことで、店頭で陳列するまでのコストを抑制し、手頃な価格で提供することが出来る取組を進めております。物価の高騰が消費者の生活コスト上昇に影響を及ぼすなか、より手取りやすい価格で確かな品質の商品を提供し続けていくため、スピード感を持って対象商品の拡販に取り組んでおります。



EDLP (Everyday Low Price) で毎日の暮らしを豊かに

原材料価格の高騰等を背景に、紙類をはじめ毎日の生活に欠かせない品々が値上がりしているなか、チラシ期間に限らず、いつご来店いただいてもお手頃価格でお買い求めいただけるEDLP商品の販売に取り組んでおります。当期は、商品面だけではなく、POPのサイズやデザインにも工夫を施し、節約志向が続く状況下で「安さ」を全面的にPRすることで、多くのお客さまからご支持いただけるよう、取り組んでまいりました。



デジタルを活用した買い物利便性の向上

デジタル技術を活用して、買い物利便性や企業価値の向上に向けた取組を進めております。当期は、公式アプリ内に「SUNDAYカード」のバーコード機能を新たに搭載し、財布からカードを取り出す手間無くポイントを付与出来る仕組みを構築いたしました。また、LINEやInstagram、X (旧Twitter) やFacebook等の公式SNSを通じて、お得なサービスやおすすめ商品、そのほか社会貢献に関する活動状況等を随時発信し、会社の取組や店舗の最新情報をいち早くお客さまにお届け出来るように取り組んでおります。



サステナブルな社会の実現に向けた取組

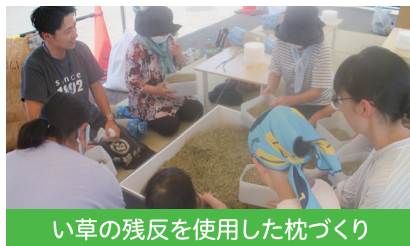
産学協働 あおもりSDGsワークショップを開催



2023年7月に、青森大学(青森県青森市)と協働のもと、学生と当社従業員が主体となって地域の方々にはサステナブルな取組の意義や大切さを発信することを狙いとしたイベント「あおもりSDGsワークショップ」を開催いたしました。

イベントでは、青森県産スギの間伐材を使用した薪割りや着火体験、畳の製造に使用される「い草」の残反を使用した枕づくり体験、そのほか、フードロス削減に寄与する取組として、青森県産の食材を材料に使用したピザの無料提供等、様々なブースを設け、一般消費者にサステナブルな取組について楽しみながら興味や関心を深めていただく機会といたしました。

今後とも、地域に根ざす企業として、当社単独での取組だけではなく、地元の学校や団体等と協働での活動を通じて、地域の方々と共に持続可能な社会の実現を目指してまいります。



い草の残反を使用した枕づくり



青森県産の食材を使用したピザの提供

地域清掃活動



当社では、毎月11日をクリーンデーと定め、地域の一員として、全事業所にて店舗周辺の清掃活動を行っております。

また、春の観光シーズン本格化に先立ち、国の天然記念物である「燕島」周辺の清掃活動を毎年実施しており、当期も新入社員を交えて実施いたしました。今後ともこれらの活動を継続的に実施していくことで、環境美化を通じた地域の活性化に貢献してまいります。



労働力人口不足の解消に貢献する取組



当社従業員が農家さまを訪問し、果実の収穫や園地の整備作業等を行うボランティアを実施いたしました。本活動は、青森県の「あおもり農業・農村支援CSR活動」に企業登録した上で実施するものであります。過疎化・高齢化による農山漁村地域の労働力人口不足の解消に貢献するとともに、農家さまとの交流を通じて地域の農業を知り、そこで得た知識を日々の業務に活かすため、今後とも継続的に取り組んでまいります。





行政機関と連携して行う持続可能なまちづくり

当社は、地域の安全・安心に貢献する活動の一環として、店舗を出店している地域の自治体との間に、防災協定や地域の見守りに関する協定の締結を推進しております。当期は、宮城県塩竈市と「災害時等における支援協力に関する協定」を締結いたしました。塩竈市には、2020年にサンデー塩釜店を出店しており、今後は同市の防災計画に沿った防災訓練等への参画、有事の際に生活物資を迅速に供給するための体制整備等に取り組んでまいります。

商品の配達や住まいの補修・修繕・取付を承る「SUN急便」におきましては、自治体と地域の見守りに関する協定を締結している地域におきまして、日々の業務のなかでの見守り活動を継続的に実施しており、地域に暮らす方々が安全・安心して生活し続けられるよう努めております。



イオングループ企業としての取組

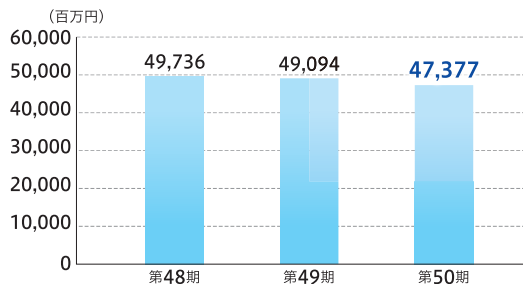


9月に東北エリアのイオングループ従業員にて、大須賀海岸(青森県八戸市)の清掃ボランティアを実施いたしました。本活動は、2022年度から始めたイオンの新しい社会貢献活動「イオン ハートフル・ボランティア」の一環として実施したものです。

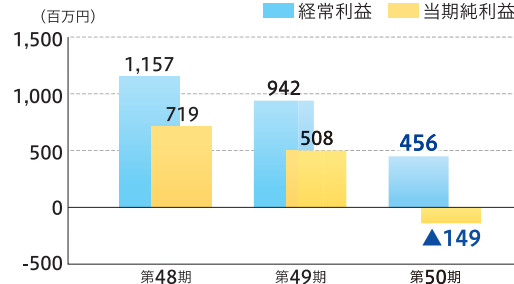
そのほか、24時間テレビチャリティ募金活動へも毎年継続的に参画しております。当期は、新型コロナウイルス感染症拡大以前の2019年度以来、4年振りとなる店舗でのチャリティイベントも開催し、非常に多くのお客さまより、様々な体験を通じて募金にご協力いただきました。イオングループの一員だからこそ出来る社会貢献活動として、今後とも様々な活動に積極的に取り組んでまいります。



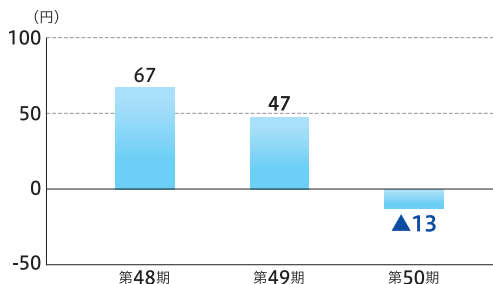
売上高



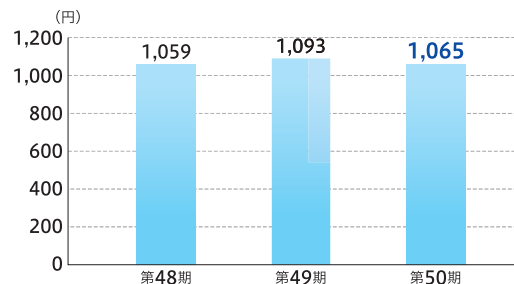
経常利益・当期純利益



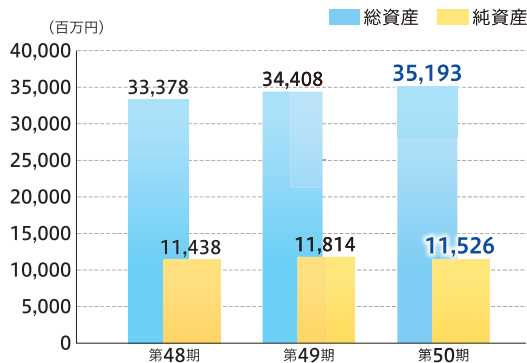
1株当たり当期純利益



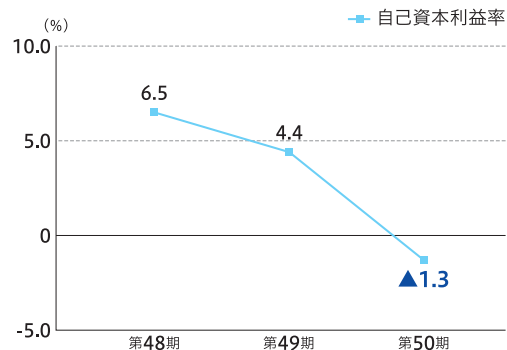
1株当たり純資産



総資産・純資産



自己資本利益率



店舗一覧

出店順(2024年2月29日時点)

ホームセンター



当社の主力事業として、DIY用品、生活用品全般を取り扱う

青森県：十和田店、弘前店、青森店、八戸長苗代店、むつ苦生店、五所川原店、八戸新井田店、三沢店、柏店
八戸根城店、弘前石渡店、むつ中央店、青森虹ヶ丘店、浪岡店、八戸沼館店、野辺地店、三戸店
弘前安原店、平内店、青森浜田店、弘前樹木店、三沢南山店、八戸尻内店

岩手県：盛岡店、久慈長内店、花巻店、紫波店、大船渡店、千厩店、釜石店、北上江釣子店、水沢佐倉河店
盛岡前潟店、北上里分店、種市店、花巻南新田店、盛岡本宮店、釜石港町店、盛岡みたけ店
矢巾店、水沢日高店

秋田県：花輪店、角館店、秋田御野場店、秋田八橋店、能代店、鷹巣店、大曲店、秋田自衛隊通店

宮城県：矢本店、大和吉岡店、愛子店、塩釜店、仙台卸町店

山形県：前田店、山形北店、白山店、天童南店、寒河江店、東根店、東根中央店、北村山店、櫛引店、長井店
南陽プラザ店、藤島店、あつみ店、河北谷地店

福島県：須賀川店、いわき泉店、いわき平店

ホームマート



小商圏フォーマット事業

青森県：名川店、乙供店、南郷店、金木店、天間林店、十和田湖店、上北店

岩手県：大東店、沼宮内店、石鳥谷店、宮守店、胆沢店、九戸店

秋田県：比内店、小坂店

宮城県：本吉店

スーパーセンター



イオンスーパーセンター(株)の店舗内にて展開している事業

青森県：十和田店(イオンスーパーセンター十和田店のテナント)

岩手県：一関店、金ヶ崎店、盛岡渋民店

秋田県：大館店、本荘店、五城目店、湯沢店

宮城県：石巻東店、鉤取店、涌谷店、栗原志波姫店、佐沼店、加美店

福島県：鏡石店

専門店

GA・TE・RA・
(カー用品専門店)



青森県：下田店

Zoomore
(ペット専門店)



青森県：八戸店、弘前店、青森店
宮城県：名取店

DayPRO
(プロショップ)



青森県：八戸石堂店
山形県：下条店

DAISO
(株)大創産業の販売代理店)

青森県：八戸湊高台店
八戸石堂店

岩手県：水沢日高店

秋田県：土崎港店
秋田新屋店
秋田仁井田店

株式の状況

(2024年2月29日時点)

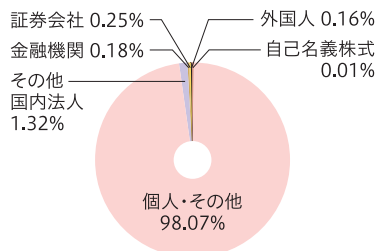
- 発行可能株式総数 20,640,000株
- 発行済株式の総数 10,770,100株
- 株主数 6,580名

(注) 持株比率は自己株式(3,342株)を控除して計算し、小数点第3位を四捨五入して表示しております。

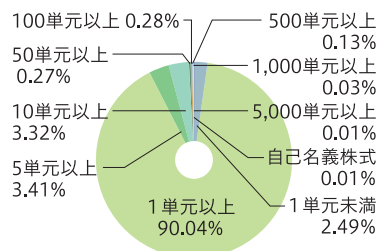
4.大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
イオン株式会社	8,288	76.98
株式会社青森銀行	150	1.39
株式会社みちのく銀行	133	1.24
三井住友海上火災保険株式会社	79	0.74
株式会社北日本銀行	74	0.69
サンデー従業員持株会	68	0.63
みずほ信託銀行株式会社	66	0.62
株式会社岩手銀行	53	0.49
株式会社七十七銀行	53	0.49
株式会社秋田銀行	53	0.49

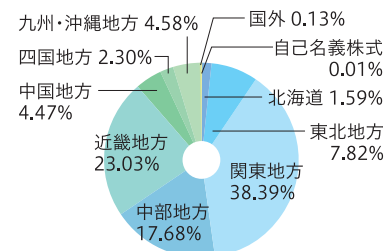
所有者別分布状況(株主数比率)



所有数別分布状況(株主数比率)



地域別分布状況(株主数比率)



【2023年株主優待品発送内容のお知らせ】

2023年度の優待品は下記のとおりです。

贈呈時期：毎年12月中旬にお届けいたします。※贈呈の内容により、贈呈時期がずれることもございます。

2023年度	
保有株式数	優待品
100株～499株	青森県の名産「りんごジュース」を贈呈いたしました。
500株～999株	青森県の名産「りんご3kg」を贈呈いたしました。
1,000株以上	青森県の名産「りんご」と「りんごジュース・ジャム」の詰め合わせを贈呈いたしました。

会社概要

(2024年2月29日時点)

設立 1975年5月
本店所在地 〒039-1166 青森県八戸市根城六丁目22番10号
資本金 3,241,894,000円
主たる事業内容 DIY用品(日曜大工用品)を中心に住まい、暮らし、余暇関連の生活用品を販売するホームセンターチェーン
従業員数 正社員 757名
(注)上記従業員のほか、コミュニティ社員等の臨時従業員の期中平均雇用人員は、1,374名(1日8時間換算)であります。
取引金融機関 青森銀行 みちのく銀行 岩手銀行 農林中央金庫 七十七銀行 日本政策投資銀行 北日本銀行 三井住友銀行 三菱UFJ銀行 三井住友信託銀行 秋田銀行
上場取引所 東京証券取引所

役員状況

(2024年5月17日時点)

取締役会長 / 川村 暢朗
代表取締役社長 / 大南 淳二
取締役 / 久木 原孝司
取締役 / 奥本 徹弥
取締役 / 和嶋 洋彦
取締役 / 久木 邦彦
取締役 / 鳥谷 部隆
取締役 / 富来 真一郎
取締役 / 源新 明
取締役 / 倉成 美納里

※鳥谷部隆、富来真一郎、源新明、倉成美納りの4名は監査等委員となります。

株主メモ

(2024年2月29日時点)

1. 事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで
2. 定時株主総会 毎年5月
3. 基準日 毎年2月末日 その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
4. 期末配当金 実施する場合は、毎年2月末日の最終の株主名簿に記録された株主または登録株式質権者にお支払いいたします。
5. 中間配当金 実施する場合は、毎年8月末日の最終の株主名簿に記録された株主または登録株式質権者にお支払いいたします。
6. 株主優待制度 毎年8月末日の最終の株主名簿に記録された100株以上ご所有の株主に東北地方の特産品を贈呈いたします。
7. 郵便物送付先、電話お問い合わせ先等

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (年末年始を除く土日も対応 9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)	お取引の証券会社等になります。	みずほ信託銀行 本店および全国各支店(※) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

8. 公告掲載方法 電子公告 (<https://www.sunday.co.jp/>) ただし事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。



木を植えています

私たちはイオンです

株式会社サンデー

本社：青森県八戸市根城六丁目22番10号(〒039-1166)

TEL. 0178(47)8511 FAX. 0178(47)8521

URL：<https://www.sunday.co.jp>